



光が丘

大津市立晴嵐小学校 学校だより 6 月号

在籍児童 884 名 令和6年 5 月30日

学校教育目標 求めて学ぶ子 ～ふるさと晴嵐に愛着と誇りを～

新年度が始まって2か月…学び多き日々



三田川探検（4年生）

まもなく梅雨入りを迎えますが、露に輝く紫陽花が美しい時期でもあります。

5月17日（金）には、PTA総会や授業参観、引き渡し訓練にご参加いただき、誠にありがとうございました。

子どもたちは、新学年の学習に本格的に取り組んでおり、中でも体験的な活動では、意欲的に学ぶ姿が見られます。ゲストティーチャーはもとより、引率補助等でご協力いただいている保護者の皆様にも、心より感謝申し上げます。



環境教育出前授業（5年生）



たてわり活動（全校）

また、多くの子が、たてわり活動を楽しみにしている様子が伝わってきました。昔のように、異年齢の子たちが群れて遊ぶという機会が少なくなっているうえ、本校は分団登校もないため、子どもたちにとっては特別な時間なのかも知れません。

6月7日（金）には、音楽会を開催し、4年ぶりに保護者の皆様の前でも発表するとあって、子どもたちは張り切って合唱や合奏の練習に取り組んでいます。お忙しいとは存じますが、是非お越しください。

教室の風景

②

登校時や昼休みの後、ピロティ(昇降口)に入る前に、靴底についた土や砂をマットで念入りに取っている子がいます。先日は、靴を片方ずつ両手に持ち、シンバルのように靴底を合わせて叩いて、土を払っている子も見かけました。この子に「えらいしっかり土を落としてるね。」と声をかけると、「だって、そうじの人が大変やし…。」という答えが返ってきました。私は、うれしくなって、思わずハイタッチ！

確かに、ピロティは、たくさんの砂が上がってくるので、そうじが大変な場所です。自分の経験からなのか、それともそうじする人を見てそう感じたということなのか、そこまでは確認できませんでしたが、思いやりを持って行動する姿を頼もしく感じました。子どもたちに教えられることが本当に多い毎日です。 【校長 富永】